

取扱説明書

スキューズ・ディスポーザー モデル F-20 HardShock



www.skewes-jp.com

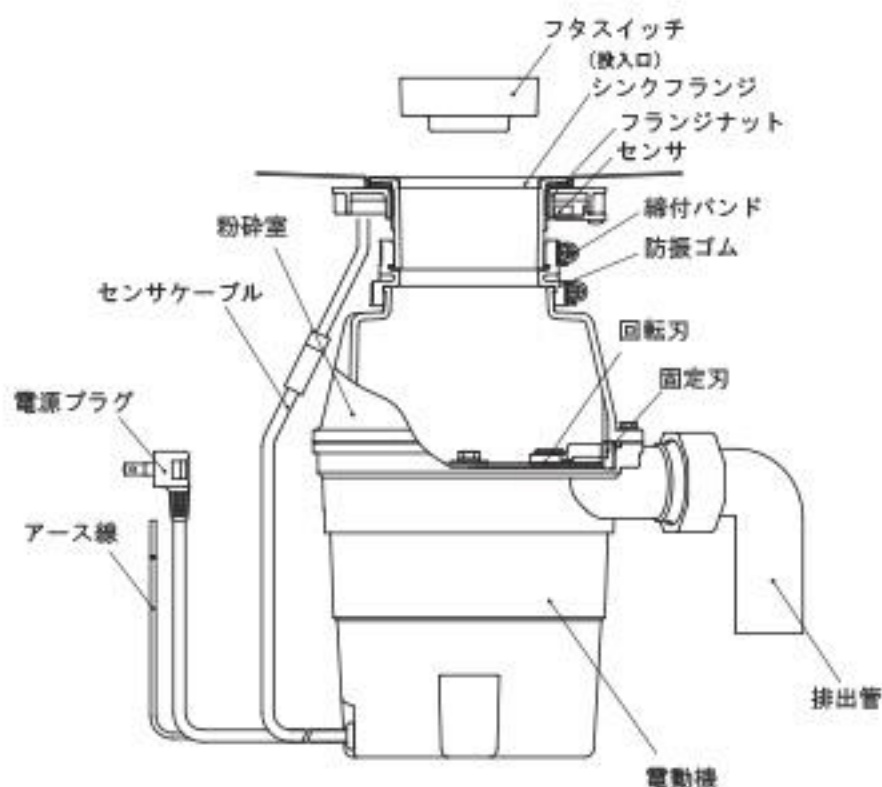


もくじ

1. ディスポーザーの構成	1
2. 安全上のご注意	2
3. 使用上のご注意	5
4. 投入物についてのご注意	6
5. 運転のしかた	7
6. 「ビビビッ、ビビビッ、・・・」 と音が鳴って動かないときは・・・	13
7. ディスポーザーのお手入れ	16
8. 故障の原因と対策	18
アフターサービス	20
仕 様	21
保証書	22

1. ディスポーザーの構成

【各部の名称】



付属品

- ・ロックハンドル
- ・取扱説明書（本紙）

2. 安全上のご注意

●安全のために必ずお守りください●

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示はつぎのようになっています。

表 示	意 味
 警 告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注 意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性または物的損害が想定される内容です。

下に示す表示は「取扱説明書」や製品に表示して、お客様が安全に正しく製品をお使いいただくためのものです。
内容をよく理解して正しくお使いください。

表 示	意 味
	行ってはいけない
	絶対に分解したり、修理、改造は行わない
	必ず実行する
	アース線を必ず接続する
	必ず電源プラグをコンセントから抜く
	水場で使用しない
	濡れた手で触れない
	特定の場所に触れない
	外部の火気によって製品が発火する可能性あり

故障や異常があるままでディスボージャーを使い続けしないでください。

●次のようなときは、電源プラグを抜き、水栓を閉めて給水を止めてください。

-  **警告**
- 配管や本体から水漏れしている
 - 異音・異臭がしている
 - 製品が異常に熱い
 - 製品にひびや割れが入っている
 - 製品から煙がでている

- 故障したまま使い続けると、火災や感電・室内浸水の原因になります。
- 投入禁止ごみを入れてしまった場合は、必ず異音や水漏れなどの異常がないか確認してください。

2. 安全上のご注意

警告

アース工事がされていることを確認する

※アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。



アース線
接続



アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く



必ず守る



コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグが破損するようなことはしない。傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

改造・分解・修理は行わない



分解禁止



火災、感電の原因になります。

お手入れのときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く



けがや感電の原因になります。



濡れ手禁止



感電の原因になります。

電源コードは途中で切断したり、接続して延長しない



禁止



火災、感電の原因になります。

電源プラグの刃などについてホコリは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む



必ず守る



火災や感電の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



水場禁止



ショートや感電の原因になります。

交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使用する

※たこ足配線は絶対しないでください。



必ず守る たこ足配線などで定格を超えると、コンセントなどの発熱による火災の原因になります。



タバコなど火の着いたものは絶対に投入しない



火気禁止



本体などの火災・水漏れ・故障の原因になります。



接触禁止



感電の原因になります。

⚠ 注意

磁石を使用した製品を投入口に近づけない



禁止

ふたスイッチが投入口に収まっていないときに、ディスポーザが作動し、けがの原因になります。

ディスポーザ本体や配線などに力を加えない
また、無理に収納物を押し込まない

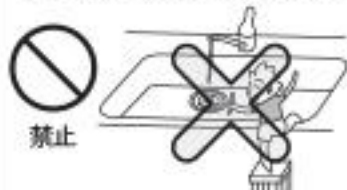


禁止

水漏れや故障の原因になります。

子どもにディスポーザを操作させない

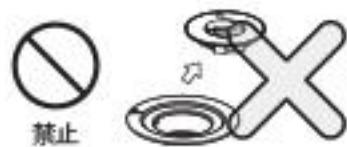
※お子さまが近くにいる場合は、特に注意して使用してください。



禁止

けがの原因になります。

ディスポーザの回転が完全に停止するまで、ディスポーザの中には手などを入れない



禁止

けがの原因になります。

キャビネット内に収納したものがディスポーザ本体に当たらないよう5 cm以上はなす
特に、びん類や陶器類などの割れやすいものはディスポーザ本体の近くには置かない



必ず守る

割れてけがをしたり、異音や振動の原因になります。

ディスポーザを運転した直後はディスポーザ本体にさわらない



禁止

やけどの原因になります。

ロックハンドル以外を使ってかみ込み解除をしない



禁止

けがや故障の原因になります

シンクやカウンターの上などに不安定なものを置いたまま、ディスポーザを運転しない



必ず守る

振動で倒れて破損したり、けがの原因になります。

ディスポーザの粉碎室内に手を入れるときは、厚手のゴム手袋などを必ず着用する



禁止

けがや故障の原因になります

ディスポーザの運転前、またはディスポーザの運転中に、多量の水を排水しない



禁止

※ディスポーザの運転は、粉碎室内の排水が完全に流れてから行ってください。

シンクが大きく振動する原因になります。

異常時以外ディスポーザの運転を途中で止めない



必ず守る

配管内にごみが残る配管詰まりの原因になります。

トラップを分解しない



禁止

水漏れの原因になります。

3. 使用上のご注意

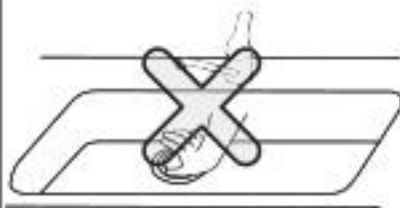
- 食品・食材くず以外は粉碎しない

故障の原因になります。
([図6ページ](#))



- 大量の生ごみを無理に押し込まない

かみ込みや排水不良の原因になります。



- ディスポーザーに生ごみをためたまま長期放置しない

悪臭発生、排水不良、性能低下の原因になります。



- フタスイッチを落とさない

フタスイッチが破損したり、故障の原因になります。



- 磁気に弱いもの（磁気カードや時計など）をフタスイッチに近づけない

フタスイッチが破損したり、故障の原因になります。



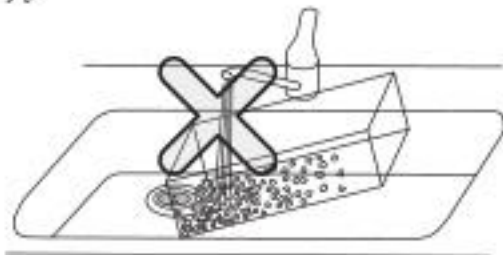
- フタスイッチを誤った位置に無理やり押し込まない

破損の原因になります。
([図7ページ](#))



- 生き物の水槽のお手入れをキッチンでしない

水槽の敷石などがかみ込んで故障の原因になります。



- 髪の毛の洗い水を流さない

髪の毛がモータにかからまり故障の原因になります。



- 固形・粉末や高濃度の液体塩素系洗剤を使用しない

また、ディスポーザー周辺に保管しない
水や湿気に反応して発生するガスが金属や樹脂・ゴムなどを劣化させ水漏れや故障の原因になります。保管場所や使用に十分注意してください。その他の洗剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

「塩素系ヌメリ取り剤」について
塩素系ヌメリ取り剤は水分に反応して塩素系ガスを発生します。このガスはステンレスなどの金属をさびさせたり樹脂やゴムを劣化させます。誤って入れてしまった場合は、十分な水でよく洗い流してください。



4. 投入物についてのご注意

処理できるもの

単独処理よりも他の野菜くずなどとの混合処理の方が素早く処理できます。

台所で発生する食品生ごみ

- ・残飯、野菜類、果実類、肉類、魚類、卵殻、小さな骨や貝殻など、茶殻など

処理しにくいもの

- ・生魚の皮、生の鶏皮、軟骨（湯通しすると処理しやすくなります）
- ・豚、牛の骨等、梅干し、桃の種（砕くと処理しやすくなります）
- ・トウモロコシの芯、パイナップルの芯（小さくカットすると処理しやすくなります。）
- ・多量の生米、小麦粉などの粉物、粉末類（配管内で水を吸収膨張し詰まりの原因になります）
- ・またはこれらに類するもの

処理したり流してはいけないもの

本機や配管を傷めたり配管詰まりの原因になりますので処理したり流さないでください。

- ・枝豆の殻や莢など、繊維質の極端に強い食品、部位
（枝豆の殻、莢、トウモロコシの外皮、パイナップル、筍、栗の皮）
- ・餅などの弾力性の特に強いもの
- ・あわび、サザエなどの大きな貝殻
- ・熱湯、高温（60℃以上）のスープや汁類
- ・高温油や廃油
- ・食品以外のもの、これらに類するもの

ワンポイントアドバイス

モデル F-20 HardShock は化学薬品に対して耐性素材・構造で設計されています。

しかしながらキッチンや排水管、特に浄化槽や汚水処理施設などは有機物をバクテリアで処理している為に薬品や強酸、強アルカリに対する耐性は本機と比較して高くありません。環境の為にこれらの薬品類の使用は控え、薬品使用時には後処理として水道水で成分を洗い流す、希釈するなどしてください。

5. 運転のしかた

ディスポーザー運転のフロー

【標準運転モード】

生ごみ処理する際の運転モードです。



【クリーニング運転モード】

ディスポーザー内部、排水配管を洗浄する際の運転モードです。



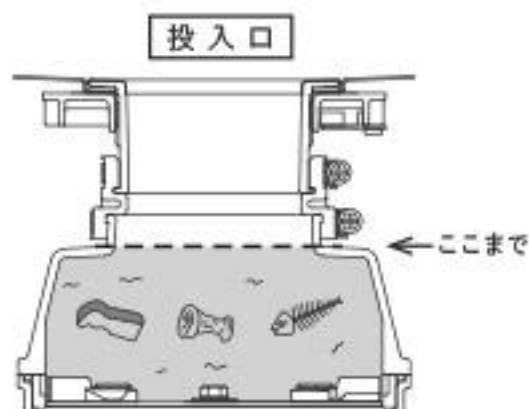
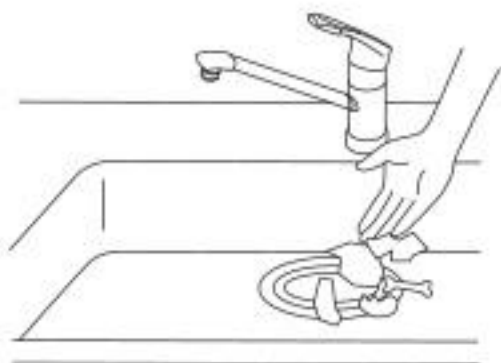
……ディスポーザーが自動的に行います。



警告

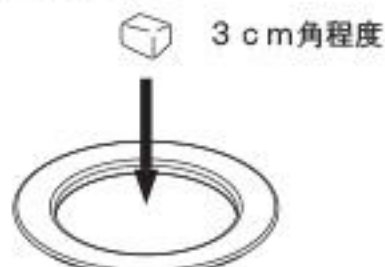
生ごみの詰め込みすぎ、又は異物の噛み込みにより、運転が停止することがあります。この時、過負荷保護装置が作動し、「ビビッ、ビビッ…」というブザー音で知らせます。このブザー音が鳴ったら、フタスイッチの「△」印を投入口の「▽」印に合うまで右に回して止めてください。
噛み込み解除方法については13ページを参照してください。

1 ディスポーザに生ごみを投入してください。



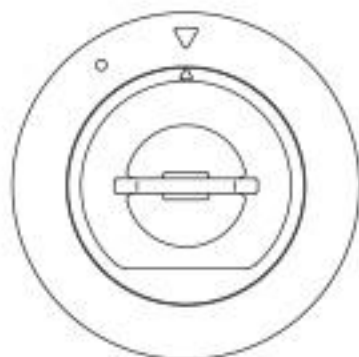
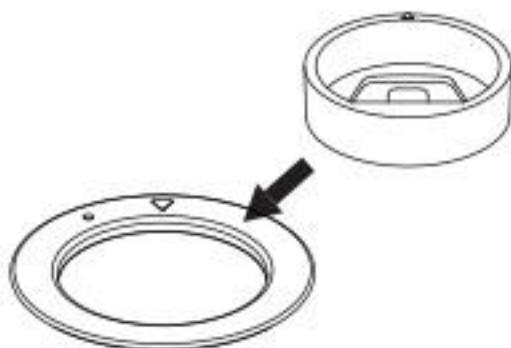
【投入量の目安】

- このとき生ごみを多量に押し込まないようにしてください。下図の投入量の目安をご確認ください。
- 大きい生ごみはあらかじめ3 cm角程度に小さく切ってから投入してください。
- ディスポーザで処理できないものがあります。6 ページの投入してはいけないものをよくご確認ください。
- 単一生ごみを多量（両手一杯程度）に投入すると排水配管の詰まりの原因になることがあります。



2 投入口にフタスイッチを挿入してください。

- フタスイッチの「△」印を投入口の「▽」印に合わせて挿入します。



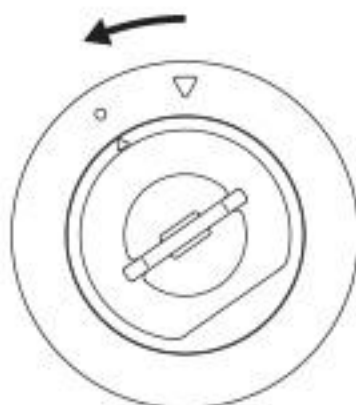
3 蛇口を開けて水を流してください。

⚠ 注意

水量の目安は親指の太さぐらいです。（8ℓ/分以上）

※水の量が少ないと排水管内に生ごみ残り、排水管詰まりの原因になります。

4 フタスイッチを左に回して運転を開始してください。



●フタスイッチを左に回すと、「ピー、ピー」とブザーが鳴ってディスポーザの運転を開始します。

●生ごみの処理が終わると、「ピピッ、ピピッ、ピピッ」とブザーが鳴ってディスポーザが停止します。

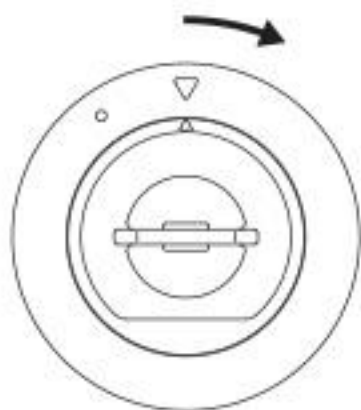
⚠ 注意

運転中に金属音や非常に大きな音がした場合は、ただちにフタスイッチを右に回して、運転を停止してください。

⚠ 注意

過負荷保護装置が頻繁に働くような使用はしないでください。故障の原因になります。

5 運転が終了したら、フタスイッチを右に回してください。

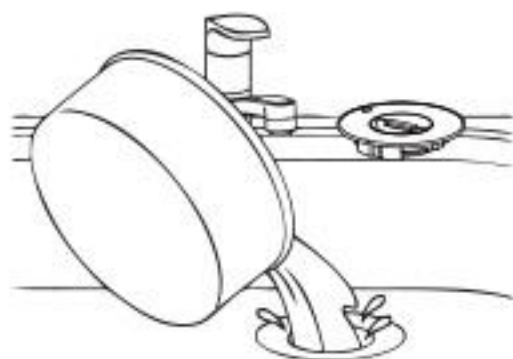


●運転が終了したら水を止めてください。

⚠ 注意

フタスイッチを外した状態にしておくと、スプーンなど異物が落下してしまう恐れがあります。

6 週に2～3回程度、洗い桶・鍋などに溜めた水を一気に流してください。排水配管を洗浄する効果があります。



●旅行などで長期間留守にされる際、お出かけの前にも溜めた水を一気に流してください。

⚠ 注意

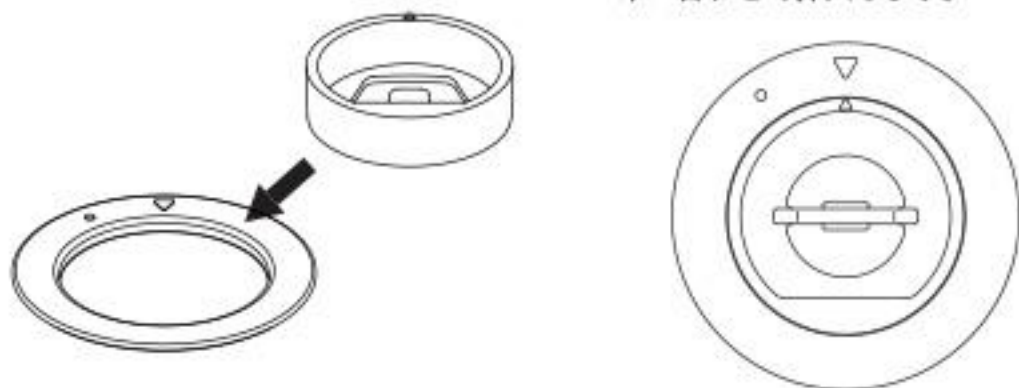
溜めた水を流す際は、ディスポーザのフタスイッチを外してください。溜め水を流した後は、粉碎室内に異物が落下していないことを確認して、フタスイッチの「△」印を投入口の「▽」印に合わせて挿入してください。

5. 運転のしかた（クリーニング運転モード）

【クリーニング運転モード】

1 投入口にフタスイッチを挿入してください。

- フタスイッチの「△」印を投入口の「▽」印に合わせて挿入します。



2 蛇口を開けて水を流してください。

⚠ 注意

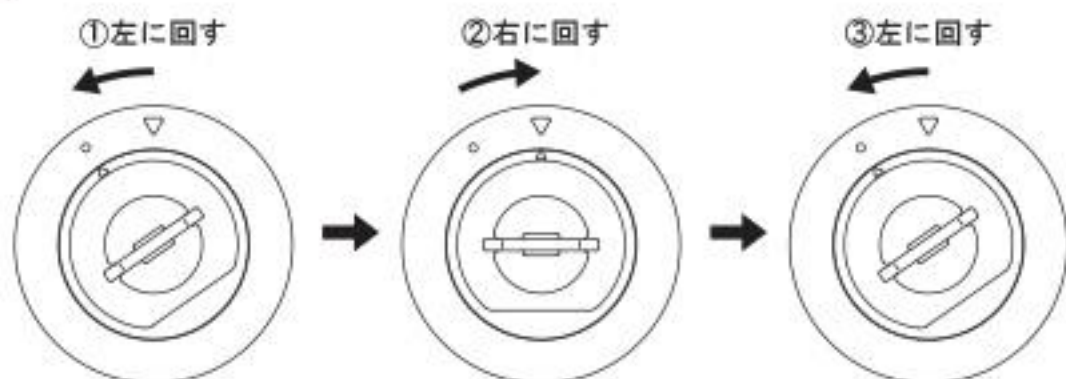
水量の目安は親指の太さぐらいです。（8ℓ/分以上）

※水の量が少ないと排水管内に生ごみが残りと、排水管詰まりの原因になります。

ワンポイントアドバイス

- ・クリーニング運転時に中性洗剤を数滴たらすと効果的です。
- ・水を処理室容量に対して8割程度投入して運転すると効果的です。
（水は酢3：7水道水の割合で作ったものを使用するとさらに効果的です）

3 フタスイッチを左⇒右⇒左に回して運転を開始してください。



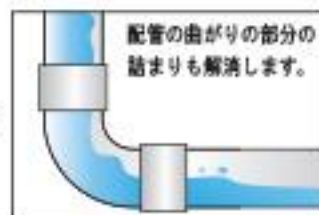
※①～③の動作を1秒以内に行ってください

- 「ピピッ」とブザーが鳴ってクリーニング運転を開始します。

※ダムフラッシュを2回行います。

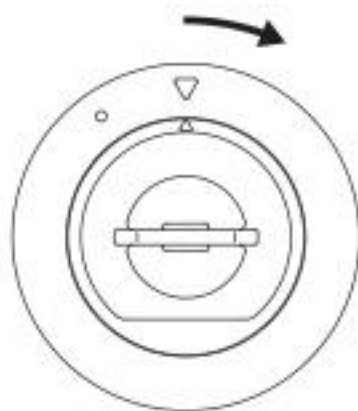
ダムフラッシュ

粉砕室内に水を溜めて一気に排水することで、粉砕室内や排水配管の洗浄を行います。



- クリーニング運転が終了すると、「ピピッ、ピピッ、ピピッ」とブザーが鳴ってディスポーザが停止します。

4 運転が終了したら、フタスイッチを右に回してください。



- 運転が終了したら水を止めてください。

6. 「ピピピッ、ピピピッ、…」と音が鳴って動かないときは

噛み込み解除の仕方

粉碎中に、かたい生ごみや、生ごみの詰め込みすぎ、スプーンなどの異物により噛み込みが発生した場合、過負荷保護装置が作動してディスポーザが停止します。

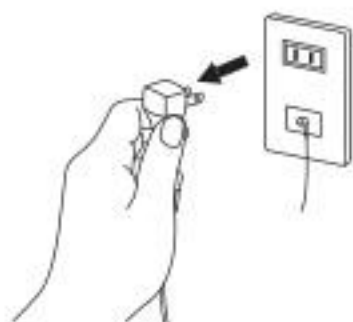
この場合、「ピピピッ、ピピピッ、…」というブザー音でお知らせします。

下記の手順で噛み込みを解除してください。

解除終了後は、フタスイッチでのリセット（過負荷保護装置の復帰）が必要です。

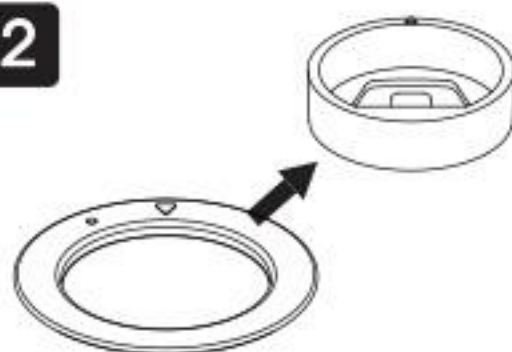
リセット方法については、P15のリセット方法を参照してください。

1



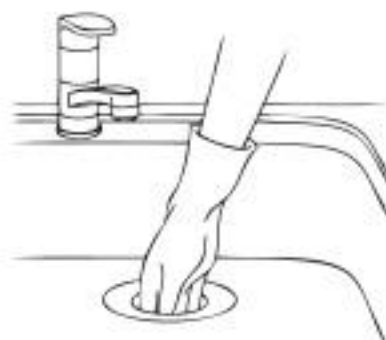
ディスポーザの電源プラグをコンセントから抜いてください。

2



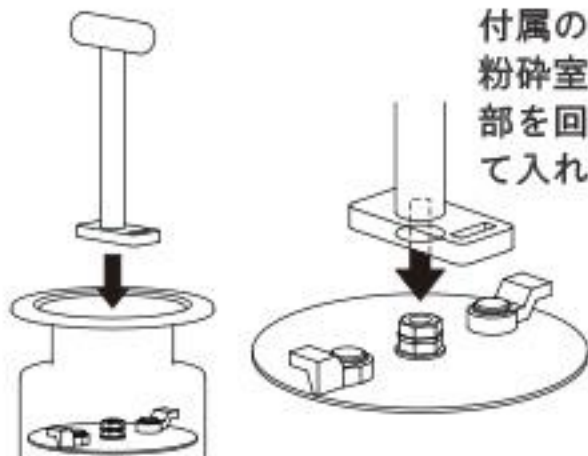
投入口からフタスイッチを外してください。

3



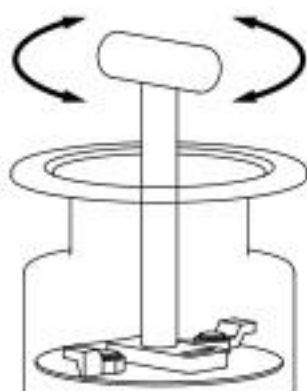
厚手のゴム手袋などをして、投入口に手を入れて粉碎室内の生ごみをできるだけ取り出してください。

4



付属のロックハンドルを投入口から
粉碎室内に差し込み、ハンドルの凹
部を回転刃の中心のナットに合わせ
て入れてください。

5



ロックハンドルを左図のように左右
どちらかに回してください。回転刃
が軽く回るようになると噛み込みが
解除されています。

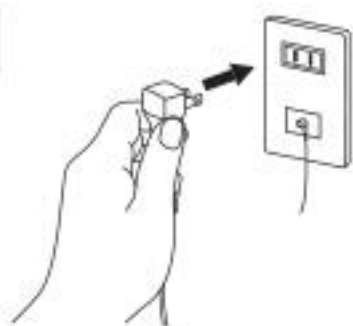
6



ディスポーザの粉碎室内部の異物を
取り除いてください。

6. 「ピピピッ、ピピピッ、…」と音が鳴って動かないときは

7

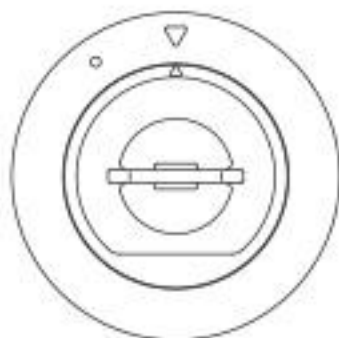


ディスポーザーの電源プラグをコンセントに差し込んでください。

リセット方法

必ず粉碎室内の異物を取り除いてからリセットを行ってください。
回転刃がロックした状態でリセットとONを繰り返すと、電動機の故障につながります。

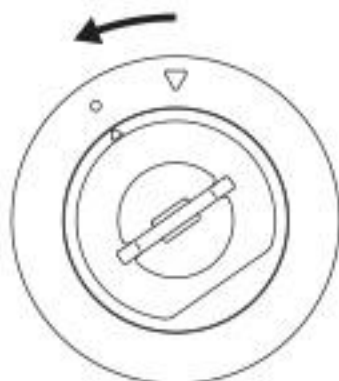
1



投入口にフタスイッチを挿入してください。

フタスイッチの「△」印を投入口の「▽」印に合わせて挿入します。

2



フタスイッチを左に回してください。

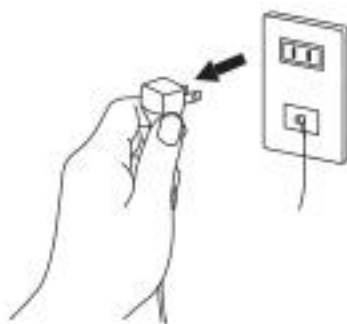
「ピー」とブザーが鳴り、過負荷保護装置が解除され、再運転が可能となります。

再度運転する場合は、一旦フタスイッチを▽に戻してから、左に回すと運転します。

7. ディスポーザーのお手入れ

においや汚れが気になる場合は、下記の手順で内部をお掃除してください。

1

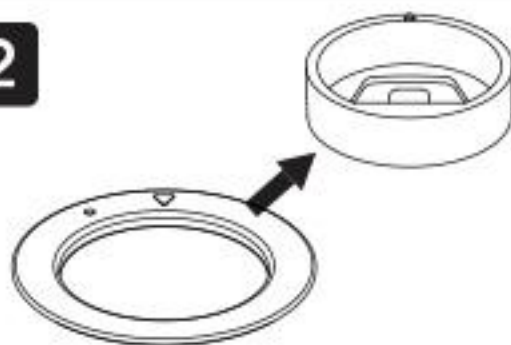


ディスポーザーの電源プラグをコンセントから抜いてください。

 警告

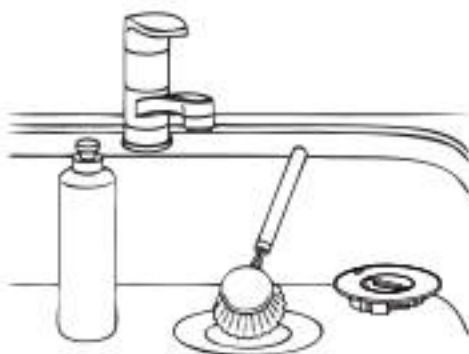
内部の洗浄をする時は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
けがの原因になります。

2



投入口からフタスイッチを外してください。

3



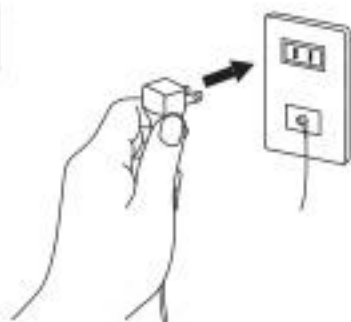
柄のついたブラシ等に台所用中性洗剤をつけて、ディスポーザー内部を擦り洗いしてください。

 注意

内部に手を入れるときは、必ず厚手のゴム手袋などを着用してください。
けがの原因になります。

7. ディスポーザーのお手入れ

4



ディスポーザーの電源プラグをコンセントに差し込んでください。

その他

- ディスポーザ本体（外側）の汚れは、かたく絞った布で拭いてください。



警告

電動機は濡らさないでください。漏電・感電の原因になります。



注意

台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

- ディスポーザを使用しないで、生ごみを可燃ごみとして出される場合も、週に1回程度ディスポーザを運転してください。粉碎室内に入ったごみが堆積して通水路を塞ぎ、水が流れにくくなることがあります。

粉碎室内の回転刃や固定刃などの部品はステンレス製ですが、粉碎した生ごみの破片や異付着したまま放置しますと、黄ばみや汚れがこびりついてしまうことがありますが、ディスポーザーの性能上、全く影響ありません。

8. 故障の原因と対策

ディスポーザーをご使用中に異常が生じた際は、この章をご覧になり処置方法を試してください。それでも直らないときは、販売店へご相談ください。

症 状	原 因	処 置
ディスポーザーが動かない	フタスイッチが確実に入っていない	フタスイッチの「△」印を「▽」印に合わせて入れ直し、左に回してください。
	生ごみの詰め込みすぎ、または異物が噛み込んで、過負荷保護装置が作動している。	噛み込みを解除して、過負荷保護装置を解除させてください。 (※13ページ)
	電源プラグが抜けている。	ディスポーザーの電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	屋内ブレーカーボックスの電源が落ちている。	屋内ブレーカーボックスの電源を復旧してください。
	漏電している。	使用を中止して、販売店へご相談ください。
運転中に異常振動、異常音がある。	金属類やガラス類、プラスチックなどの異物が投入されている。	異物を取り除いてください。
	生のタコやイカなど、処理にくい生ごみが多量に投入されている。	処理にくい生ごみは小さく切って少量ずつ、他の生ごみと混ぜて処理してください。
	強固な異物の噛み込みにより、回転刃が変形している。	回転刃の交換が必要です。販売店へご相談ください。
	ボールなどのため水を利用している。	水道水で運転する。
生ごみが粉碎室内に残る。	投入できない生ごみ、または処理にくい生ごみが多量に投入されている。	投入できない生ごみは取り除き、処理にくい生ごみは小さく切って少量ずつ、他の生ごみと混ぜて処理してください。

8. 故障の原因と対策

症 状	原 因	処 置
ブザーの音が鳴り止まない。	過負荷保護装置が作動しています。	フタスイッチの「△」印を「▽」印の位置に戻して、ブザーを止めてください。その後、噛み込んでいるものを取り除いて、過負荷保護装置を解除させてください。(※13ページ)
ディスポーザーを使用しないとき、シンク内の水が流れにくい。	ディスポーザーの中に生ごみが溜まったままになっている。	ディスポーザーの運転を行い、生ごみを処理してください。
	ディスポーザーを長期間使用していないため、粉碎室内にごみが溜まっている。	ディスポーザーを長期間使用しない場合でも、週に1回程度運転してください。
シンク内に水が溜まって、まったく排水されない。	ディスポーザーの中に生ごみが溜まったままになっている。	ディスポーザーの運転を行い、生ごみを処理してください。
	ディスポーザー内、または排水管詰まり	空気が抜ける箇所があれば塞ぎ真空式パイプクリーナー等で「吸引」する感覚で作業を繰り返し解除する。
ディスポーザーのモータ部から水が漏れている。	ディスポーザーの中に生ごみが溜まったままになっている。	パッキン、軸封部などは消耗部品です。販売店へご相談ください。この状態で使用を続けると、本体の故障の原因になります。

アフターサービス

修理を依頼される前に、18～19ページの「故障の原因と対策」の項をよくご確認ください。

●保証書

保証書は本書の22ページに掲載してあります。

必ずお引渡し日の記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

保証期間は、お引渡し日から2年間です。

●補修用部品の最低保有期間

補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年間です。

●保証期間中の修理について

説明書の内容をよくお確かめの上、なお異常のあるときには販売店へ修理を依頼してください。

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

なお、修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

（出張修理が必要な場合は別途料金を申し受ける場合があります）

次のような場合は保証修理の対象外になります。

- ・不適切な取付、使用によって生じた本機の故障
- ・不適切な保守、誤用、濫用、事故、改造、間違った電線との接続による事故
- ・業務用として使用した場合
- ・排水不良、詰み込み、安全装置解除などで回復するトラブル解除
- ・本機以外の修理

●保証期間経過後の修理について

販売店へご相談ください。

ご要望により、製品の機能を維持するための修理、または新品への交換を有料で行います。

●お問合せ先

お問合わせは販売店へご連絡ください

製 品 名	モデル F-20 HardShock
運 転 方 式	フタスイッチ運転
運 転 時 間	【標準運転モード】25秒～60秒 【クリーニング運転モード】33秒
終 了 方 式	終了検知機能による自動停止
使 用 水 質	水道水（0～40℃）
使 用 水 量	8ℓ/分
設 置 場 所	流し台シンク下
使用周囲温度	0～40℃
使用周囲湿度	90%RH以下
使 用 電 源	単相100V、50/60Hz
電 源 容 量	15A
電 動 機 形 式	単相誘導電動機
定格消費電力	379W/384W
定 格 電 流	4.1A/3.9A
運転時間定格	5分
粉 碎 方 式	スイングハンマー方式
粉 碎 室 容 量	1.5ℓ
製 品 重 量	5.8kg
保 護 装 置	過負荷保護装置（フタスイッチ復帰式）、マグネット式フタスイッチ
電源コード長さ	1.0m

- 過負荷保護装置・・・異物を噛み込んだときや、生ごみを詰め込み過ぎたときに作動し、電動機の焼損を防ぎます。

保証書

本書は、下記保証範囲において、無償修理を行うことを保証するものです。本製品の使用において、不都合が生じた場合は、本書をご提示の上、販売店へ修理を依頼ください。

品名・型式	
製造番号	
販売店名	
保証期間	お引渡日から2年間

お客様	おなまえ	様		
	おところ			
お引渡日		年	月	日

●無償保証規定

- 保証期間中、取扱説明書に従った正常なご使用にもかかわらず、スキューズ株式会社が納入した機械の設計、または工作の不備が原因で故障、破損が発生した場合、その部分について表記の期間無償で修理または交換をいたします。
- 前項による保証範囲は、不具合部分の機械的保証までとし、その故障に起因する種々の出費およびその他の損害は保証しません。
- 以下の故障、破損の修理は有償とさせていただきます。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設等に起因する故障及び損傷
 - 火災・地震・水害・落雷・凍結その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - 指定外の電源（電圧・周波数）の使用及び異常水質による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷
 - 異物噛み込みによる不具合及び消耗部品の損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お引渡日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 保証期間内でも、保証範囲は本体及び付属品のみで、排水配管類は含みません。
- 不具合の原因が不明確な場合は、協議の上、処置を決定することとします。
- 修理に必要な部品の弊社保有期間は、製造打切り後7年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

●サービス記録

年月日	不具合内容とその処置	担当者